



草加市立新田小学校

学校だより

令和6年度6月号 令和6年5月31日 発行
児童数 391名

〒340-0053 草加市旭町6-12-11

TEL 048-941-3087 FAX 048-941-3172

ホームページ <https://www.soka-stm.ed.jp/shinden-syo/>

携帯電話用ホームページ

<http://www.soka-stm.ed.jp/shinden-syo/keitai/>

信(しん)頼 と 伝(でん)統

『生き生き元気、伸び育つ新田っ子』

学校教育目標(目指す児童像)

よく学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

新田中学校区の目指す子ども像

自ら学び(探究心)心豊かに(共生心)たくましく生きる(自律心)新田中15歳の姿



家庭学習の量と質

校長 嶋田 弘之

晴天のもと運動会が開催できました。運動会に至るまでの子どもたちの健康管理や大音量での練習、当日の運営に関しまして、保護者及び地域の方々のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

さて、本日が『家庭学習強化週間』の最終日です。本校では、小中連携の取組の一つとして新田中の定期テストに合わせて年5回、『家庭学習強化週間』を設けています。

幼少期に学ぶことの意味や楽しさに気付くことや自ら学ぶ姿は、生涯にわたり学び続ける力の育成に欠くことのできない経験です。家庭学習においても、成績やテストの点数を上げるといった短期的目標ではなく、その先にある「確かな学力」を身に付ける取り組みにしなければなりません。

先日、配付しましたリーフレット『家庭学習のすすめ』は、大学と民間の教育研究所との共同研究による調査をもとに、学識経験者や教育研究所の方の指導を仰ぎながら作成したものです。

家庭学習で「確かな学力」を身に付けるためには「量(勉強する時間)」だけでなく「質」が重要です。「量」が多くても「質」が低ければ、苦勞の割に期待される成果が得られず、やがて、学ぶ意欲が低下するようです。

では、「質」を高めるにはどうすればよいのでしょうか。答えは次の4つです。一つ目は、**計画**を立てることです。具体的には、放課後、家庭学習に取り組む時間帯と、その日あるいはその期間の目標と取り組む内容を設定することです。二つ目は、計画を確実に**実行**し、その都度、取り組みに対する**評価**することです。宿題や復習は翌日の授業に直結するものです。余裕が出てくれば、予習に**挑戦**することも質を上げるために重要です。次に学ぶところの教科書を読んだり、大切だと思ふところや分からないと感じたところに印をつけたりするだけで十分です。三つ目は、積極的に授業に**参加**することです。ここで分からないところがあったとき、友達や先生、おうちの人などに質問し、分かるようにすることも大切です。四つ目は、前述した三つを繰り返し、定期的に計画を見直すことです。

次回の家庭学習強化週間は、6月26日(水)がスタートとなります。今回の見直しを次の機会に生かしていきましょう。